

## 郵政民営化委員会（第4回）議事要旨

日時：平成18年5月17日（水） 15：30～17：25

場所：虎ノ門第10森ビル5階 郵政民営化委員会会議室

（委員5名全員出席）

- 日本郵政公社から、郵便局ネットワークの現状、郵便貯金事業の現状及び簡易保険事業の現状について、それぞれ説明があった（資料1～3）。委員からは、限度額管理の現状、郵貯・簡保の資産・負債管理、投資信託販売状況等について、質問があった。
- 続いて、郵便局の設置基準に関する省令事項について総務省から、郵便貯金銀行及び郵便保険会社に係る政省令事項について郵政民営化推進室から、それぞれ説明があった（資料4・5）。委員からは、過疎地におけるネットワーク水準の維持等について、質問があった。
- 今後政府において作成される郵便局の設置に関する省令案並びに郵便貯金銀行及び郵便保険会社関係の政省令案について、今月（18年5月）中に、総務省及び金融庁において、行政手続法に基づくパブリックコメントに付すことを了承。当委員会として、パブリックコメントの結果を踏まえて、政省令案について引き続き審議を進めることとした。

（注）以上は事務局の責任でとりまとめたものであり、速報のため事後修正の可能性があることに御留意下さい。また、詳細については追って公表される議事録をご覧下さい。